

---

# 困った生徒たち

おこめ

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

困った生徒たち

### 【Nコード】

N8071R

### 【作者名】

おこめ

### 【あらすじ】

卒業式。いつもと違う、でもいつもの場所で、さよならを言う特別な日。学校での思い出は宝物です。

風に暖かさを感じる  
少しだけ緑の気配がする  
胸につけた花が揺れるたび  
傾きが少し気になった

まだ桜は咲かないけど  
少しだけ蕾膨らんだかなとか  
鳥の声が聞こえたかもなんて  
いつもより違う気持ちになっていた

友達と泣かないよと誓い合う  
胸のリボンの決まり具合を確認  
スカート丈はいつもより長め  
卒アルには決まり文句の寄せ書き  
自分の机とも今日でさようなら  
複雑な気持ちと裏腹に  
代わりに咲いた胸の花

今日は私の卒業式

特別な日にいつもの教室  
それでもやっぱり違うのは  
ガラガラの机の中と  
先生の服  
そして私の心持ち

「先生、こんな日になんですが

私今年になつて初めてスカートの中にジャージ履いてません。  
これってすごい寒いんですね。  
私忘れてました。」

といつものノリで話しかけた

私の言葉に皆笑いながら褒めてくれる

でもね、言いたい、それはお前たちもだろう

あれ？先生の反応はいつもと違う感じ

固くて苦しそうで複雑そう

でもいつもの笑みを浮かべてる

「困った子たちだね、本当。」

おかしいな

いつも通りふざけただけなのに

当たり前の会話なのに

先生無理して笑ってる？

悲しいの、寂しいの？

私たちとお別れに苦しさを感じてくれるの？

他愛ないいつものやり取りなのに、何かを感じてくれるの？

昔誰かから聞いたことがある

「手にかかる生徒ほど忘れない」って

先生、私手にかかる生徒だった？

ねえ、先生覚えてる？

スカートの中のジャージを発見した先生と私が必死の追いかけてっこと

ねえ、先生覚えてる？

授業中にお菓子食べてて先生に見つかって驚いて教室の床にお菓子まき散らしたこと

ねえ、先生覚えてる？

教室の鍵をなくしちゃって皆で学校中大搜索したこと

ねえ、先生覚えてて

私は先生が私の先生で本当によかったってこと  
いっぱい迷惑かけたけど、

しょっちゅう怒られてばかりだけど、

それだけ先生との思い出が誰よりも多いってこと

ねえ、先生忘れないで

これからたくさんの生徒を育てるだろうけど、

こんなに困った私たちがいたってこと

一年の思い出が頭の中に浮かんでは消えてそしてまた現れる

その度に淋しさや懐かしさが込み上げてくる

あの日の私たちはもう終わり

今日からは新しい道へいく

そう思っていたらふと、頬に水滴がついている

あれ、私泣いてる？

なんで零れたのかな、わからない

それでも溢れてくるこれが淋しいってことなのかな

トントントン

ふと私の頬に白いハンカチが押し当てられてるのに気がついた  
前を見ると先生の顔

最近では滅多に見なかった優しい表情で涙を拭いてくれていた

「卒業、おめでとう。」

先生、ここで言うのは反則です  
もう涙が止まりません  
皆の前で恥ずかしいけど大号泣

ねえ、先生

たまには思い出して

先生を大好きな私たちがいるってこと

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能<sup>たんのう</sup>してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n8071r/>

---

困った生徒たち

2011年10月8日18時14分発行